

マイナス金利政策導入以後の日銀の新規国債の購入割合

年限	回号	入札日	発行日	償還日	平均利回 (%)	発行額(A) (億円)	日銀購入額(B) (億円)	割合(B/A) (億円)
40年債	8	H28.02.23	H28.02.25	H67.03.20	1.130	4,446	1,568	35.3%
20年債	155	H28.02.16	H28.02.18	H47.12.20	0.786	13,636	3,942	28.9%
5年債	126	H28.02.18	H28.02.22	H32.12.20	▲ 0.138	25,340	20,633	81.4%
2年債	362	H28.02.25	H28.03.15	H30.03.15	▲ 0.183	27,961	2,774	9.9%

※1 対象となる発行額(A)及び日銀購入額(B)について、それぞれ以下の通り計上。
 <発行額> 平成28年2月16日～同3月18日の期間中における新規利付債の発行分
 <日銀購入額> 平成28年2月10日時点～同3月18日時点における各銘柄の残高増加分

※2 10年債、30年債については同期間(2月16日以降、3月18日まで)中の発行がない。

※3 日銀購入額のうち、5年債、20年債、40年債については、銘柄統合(発行済の国債と同一銘柄として発行)されていることから、上記発行日以前の発行分も含む。

(出所)財務省、日本銀行「日本銀行が保有する国債の銘柄別残高」

新規利付債の年間発行額に対する日銀の利付債購入額の割合

年度	新規利付債発行額 (A)	日銀の利付債購入額 (B)	B/A
25	135.7兆円	86兆円	63.4%
26	136.9兆円	94兆円	68.7%
27(予定)	134.4兆円	110兆円	81.8%

※ 新規利付債発行額について、25年度、26年度は実績、27年度は発行計画ベース

1. 税率8%引き上げ時の診療報酬への上乗せ率

しかし、5%時点までの本体部分の補てん不足は、依然として残っている。

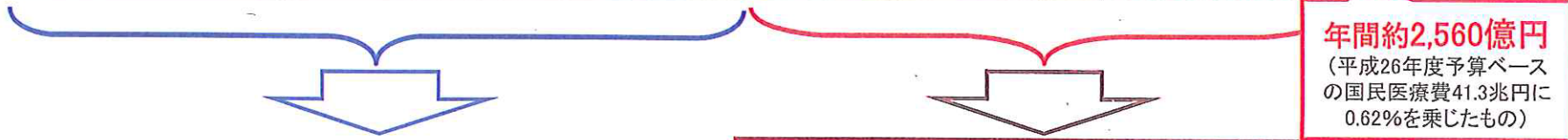
税率8%に対して

医療機関の支払う消費税(診療収入に対する割合)

医薬品・材料にかかる消費税 1.96%	その他の費用・設備投資 にかかる消費税 1.68%	3.64%
------------------------	---------------------------------	-------

診療報酬への上乗せ対応(平成26年改定を含む)

薬価・特定保険医療材料	診療報酬 (本体) 1.06%	0.62%	(※) 5%時 0.43 8%時 0.63 合計 1.06
-------------	--------------------	-------	--



仕組み上
過不足なく上乗せ

診療報酬(本体)への上乗せが依然として補てん不足

年間約2,560億円
 (平成26年度予算ベース
 の国民医療費41.3兆円に
 0.62%を乗じたもの)

※医療機関の支払う消費税の数値は、第18回医療経済実態調査(2013年)より算出